

施策番号	1604		
施策名	介護サービスの充実による豊かな生活の実現		
概要	だれもが住み慣れた地域でより満足度の高いサービスを受けられ、そのひとらしい豊かな生活を実現していくために、居宅サービスの充実や、介護施設の整備を進める。		
担当局・部室	保健福祉局・長寿社会部	共管局・部室	
上位政策	16 高齢者福祉		
施策に関する主な分野別計画等	京都市民長寿すこやかプラン		

### 施策の評価

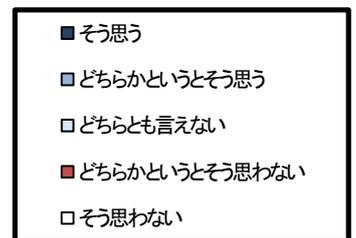
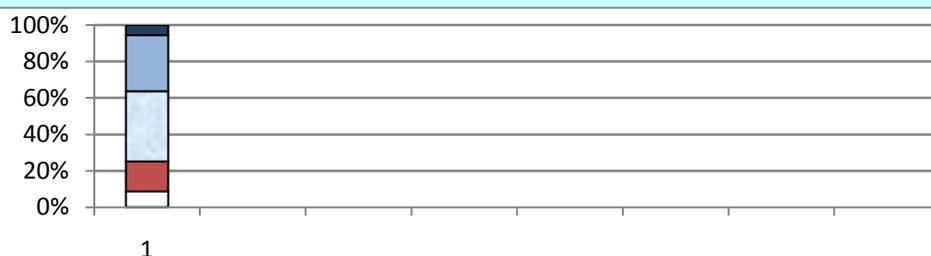
#### 1 客観指標評価

指標名	年度	23年度	24年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト
1 地域密着型サービス事業所整備定員数(人分)	-	-	732	921	144人分増	131.3%	a	1.00
2 特別養護老人ホームの入所施設整備定員数(人分)	-	a	4,644	4,900	267人分増	95.9%	a	1.00
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-
		a	客観指標総合評価				a	

#### 2 市民生活実感評価

\*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	24年度回答					有効回答者数	評価
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない		
1 介護サービスや住環境整備などが充実し、高齢者が住み慣れた地域でそのひとらしい暮らしを送れている。	29 5.5%	163 30.8%	204 38.6%	87 16.4%	46 8.7%	529	c
2 -							-
3 -							-
4 -							-
5 -							-
						市民生活実感調査総合評価	c



### 3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

<b>B</b>	<b>施策の目的がかなり達成されている</b>					23 年度	B
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	a	<input type="checkbox"/> 市民の実感	c		
(重み付けの理由) この施策は、対象となる市民が介護を必要とする高齢者やその家族に限定されているため、効果が市民全体の生活実感に反映されにくいことから、客観指標総合評価を重視する。						年度	-
(原因分析) ・国の緊急整備特別対策事業を最大限活用した結果、認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)の整備定員数については、目標を達成し、特別養護老人ホームの入所施設整備定員についても、概ね目標を達成することができた。 ・市民の実感について、4割近くの方がどちらとも言えないと回答しており、充実させたサービスや施設の整備について、一層の周知を図る必要がある。							

#### 今後の方向性の検討

#### <この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		24年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		23年度 決算額	24年度 予算額		
1	介護支援専門員の支援	52,099	46,817	かなり良い	保健福祉局
2	介護サービス山間地域提供協力金交付	10,000	9,406	良い	保健福祉局
3	介護相談員派遣事業	7,484	9,880	かなり良い	保健福祉局
4	介護保険制度に係る利用者負担額減額事業	29,540	35,058	良い	保健福祉局
5	介護保険制度市民周知	18,515	22,737	かなり良い	保健福祉局
6	職員研修等経費	55,174	52,407	かなり良い	保健福祉局
7	事業者指定・指導事務費	27,138	71,531	悪い	保健福祉局
8	介護支援専門員支援事業(住宅改修支援)	6,931	7,094	普通	保健福祉局
9	民間社会福祉施設単費援護(老人)	136,043	128,217	かなり良い	保健福祉局
10	デイ公設施設保守管理費等補助	8,775	9,125	かなり良い	保健福祉局
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

\*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

#### <今後の方向性>

・引き続き、長寿すこやかプランに定められた整備目標の達成に向けて、介護を必要とする状況になっても住み慣れた地域で生活し続けることができるよう、地域密着型サービスの推進など、介護サービス基盤の整備に取り組む。

施策名	1604	介護サービスの充実による豊かな生活の実現
-----	------	----------------------

指標名	地域密着型サービス事業所整備定員数（人分）
-----	-----------------------

担当課	介護保険課	連絡先	213-5871
-----	-------	-----	----------

### 1 指標の説明

認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）の整備定員数

### 2 指標の意味

地域密着型サービスの基盤整備の状況を示す指標

### 3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査  
出典：事業担当課調べ

### 4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度
数値	732	921	189人分増	144人分増	第4期京都市民長寿すこやかプランに掲げた23年度目標数（991人分）と22年度目標数（847人分）の差	131.3%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値		1,756	26年度	52.4%	第5期京都市民長寿すこやかプラン

**備考**  
本事業所は行政区につき数箇所ずつ整備していくもののため、昨年度までの指標「整備箇所数」から、整備によってカバーされる人数を表す「定員数」に指標を変更

### 5 評価基準

最新数値の前回数値からの増加分が、目標値に対して、  
a：80%以上  
b：60%以上～80%未満  
c：40%以上～60%未満  
d：20%以上～40%未満  
e：20%未満

### 6 基準説明

当該指標については、民間事業者による基盤整備を図るため、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。

### 7 評価結果

	23	24
-	-	a

指標名	特別養護老人ホームの入所施設整備定員数（人分）
-----	-------------------------

担当課	長寿福祉課	連絡先	251-1106
-----	-------	-----	----------

### 1 指標の説明

特別養護老人ホームの整備定員数

### 2 指標の意味

特別養護老人ホームの整備状況を示す指標

### 3 算出方法・出典等

算出方法：全数調査  
出典：事業担当課調べ

### 4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度
数値	4,644	4,900	256人分増	267人分増	第4期京都市民長寿すこやかプランの平成23年度目標値（4,931人）から平成22年度目標値（4,664人）を差し引いて算出	95.9%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値		5,518	26年度	88.8%	第5期京都市民長寿すこやかプラン

**備考**

### 5 評価基準

最新数値の前回数値からの増加分が、目標値に対して、  
a：80%以上  
b：60%以上～80%未満  
c：40%以上～60%未満  
d：20%以上～40%未満  
e：20%未満

### 6 基準説明

当該指標については、民間事業者による基盤整備を図るため、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。

### 7 評価結果

	23	24
-	a	a